

第1回高知県デジタル化推進本部会議 会議録（概要）

- 1 日時：令和4年6月30日（木）13:00～14:00
- 2 場所：高知県庁第2応接室
- 3 議事：（1）本部長（知事）あいさつ
（2）デジタル化推進計画の今年度の進め方について
（3）各政策分野におけるデジタル技術の活用に関する取組総括（R3年度）について
（4）県庁のデジタル化に向けた取組実績（R3年度）について
（5）県庁のデジタル化に向けた今年度の重点取組について
 - ・デジタル化の進め方
 - ・電子申請の活用
 - ・RPAの活用

4 内容及び指示事項

（1）議事（2）・（4）・（5）については事務局から、（3）については各本部員から説明し、内容について情報共有を行った。

（2）知事・副知事からの指示事項

- ・D評価であった目標については、4年度以降に向けて、引き続きしっかりと取り組み、挽回を図ってほしい。
- ・新たに取り組むこととなる中山間地域における生活の利便性向上のためのドローン活用や、新たな移動手段の確保に係る実証、デジタルデータを活用した観光マーケティング等については、しっかりと進捗管理を行い、検証することをお願いする。
各部局長あるいは副部長等において、特に新しい分野に関する事業の進捗管理については、目配りをお願いする。
- ・国の規制改革実施計画の状況を注視し、デジタル技術による課題解決、効率化が図れないか検討を進めること。
例えば、健康政策部では遠隔診療において規制緩和がなされ、公民館やあったかふれあいセンターといった場所でもできるようになるとか、土木部では施設の点検等を目視からデジタルに切り替えることができる等、国が進める規制改革の動きに乗り遅れることがないように県での具体的な実施について検討をお願いする。
- ・デジタル化の基盤になるマイナンバーカードについては、県としてもしっかりとPRし、交付率の引き上げに繋げること。そのためには、マイナンバーカードの利活用の拡大を図る必要があるため、各部局においては、日々の業務の改善を含め、カード活用の検討をお願いする。

- ・商工労働部、文化・生活スポーツ部については、高知工科大学の新学部との連携に関して、しっかりと準備を行い、流れをつくってほしい。
- ・子ども・福祉政策部については、現場のデジタル化、人手不足への対応等を含め、全国にも誇れるような形でもう一段ギアを入れてほしい。

(3) 知事からの総括

- ・電子申請やRPA、AIなどの技術をどんどん活用し、県庁の仕事のデジタル化を進めてほしい。
- ・デジタル技術の活用において、初動の負担が大きいことは想像できるが、先延ばしにすることなく、部局長など管理監督側でしっかりと目配りをした上、後押しをお願いしたい。
- ・会の中で話題にした各政策分野に係るデジタル化の課題等の指示事項（※(2)の部分）については、私自身も進捗状況をチェックしていくので、各部局においては積極的な取り組みをお願いします。